

# Shirofuneの紹介

# 広告運用自動化ツール Shirofune の紹介

1. 広告運用自動化ツールとは
2. 広告運用自動化ツールの例
3. Shirofuneでできること
4. Shirofuneの管理画面
5. Shirofuneで出力できるレポート
6. まとめ

# 広告運用自動化ツールとは

## ◎リスティング広告やディスプレイ広告の

## クリック単価調整や月額予算の管理を自動で行うツール

### 広告運用の課題



広告主

- もっと広告効果を上げたい
- 運用する時間がとれない
- 自分でできることはやり尽くしてしまった
- プロフェッショナルに任せたいが、どこにお願いすれば良いかわからない



広告代理店

- 広告運用の質を上げたい
- 運用担当の方の業務工数を削減したい
- 運用が属人化してしまっていて広告効果や運用品質にバラつきがある
- アカウント構成が無秩序になっており、簡単な変更にも時間がかかったり、ミスが発生してしまう



制作会社/その他事業会社

- 顧客にWeb広告の需要はあるが、本業ではないため自社にリソースやノウハウがない
- ノウハウがなくても顧客にはしっかり高い広告効果を返したい
- Web広告運用事業をストックビジネスとして安定的な収益源にしたい

### Shirofuneなら広告運用の一連の作業をクラウドで自動化



広告出稿の設定や調整はWeb画面で楽ラク簡単操作



Shirofuneが毎日自動で入れ。最適化&予算管理



広告分析レポートも自動作成。Excel出力も可能でそのまま会議に



Shirofuneからの改善提案でさらに広告効果UP



Googleアナリティクスと各広告媒体が連携。正確なデータを活用した運用を実現



利用料は月額広告費の5%または1,980円のみ。2ヶ月無料で費用対効果もさらにアップ

# 広告運用自動化ツールの例

特徴: 運用者の**ニーズ別に特化**

(個人商店の経営者・Web制作会社・広告代理店)



Shirofune、THREe、Listing Auto-Flight、ROBOMA...など多数の自動化ツールが出ています。

# 広告運用自動化ツールの例



広告主



広告主：

代理店の手数料が不要。

自分でプロの運用ができる。



広告代理店



広告代理店：

運用の工数を削減。より

高度な戦略の検討が可能。



制作会社/その他事業会社



制作会社：

制作物に付加価値がつけられる。継続的なページ修正の獲得に繋がる。

# Shirofuneでできること

強み: **未経験者でも** 広告配信設定・運用・改善ができる。



広告出稿の設定や調整は  
**Web画面で楽ラク簡単操作**



Shirofuneが**毎日自動で入札**。  
最適化&予算管理



**広告分析レポートも自動作成**。  
Excel出力も可能でそのまま会議に

# Shirofuneでできること

## 強み①: キーワードと広告の半自動作成機能



広告出稿の設定や調整は  
Web画面で楽ラク簡単操作

◎ Webサイトの内容からキーワードを抽出して自動で買付

◎ 人手じゃ管理しきれない 大量のキーワード・広告文の登録

◎ 除外キーワードの大量登録

※ キーワードや広告文は完全に自動で作成することはできない。

例えば、広告タイトル1と2のうち2は 自身で検討する必要 がある。

また、Webサイトに画像化されたテキストが多い場合、キーワードの抽出はできない。

# Shirofuneでできること

## 強み②: 毎日個別単価調整を自動で行う。



Shirofuneが毎日自動で入札。  
最適化&予算管理

◎自動入札単価などの機能ではなく、Shirofuneが個別単価を自動で調整。

◎月額予算を適切に消化。

※月額予算をいくらでも消化できるわけではない。

例えば、広告の表示回数に対してあまりにも予算が大きい場合、  
予算消化不可といった形で警告が表示される。

# Shirofuneでできること

## 強み③: レポートを一瞬で自動作成できる



広告分析レポートも自動作成。

Excel出力も可能でそのまま会議に

◎1クリックでクライアントに提出できるレポートを作成可能。

◎詳細な広告配信レポートも作成可能。

※あくまで配信結果の出力なので、

そこから何を改善するか・傾向を把握するかといったことは

自社のノウハウが必要となる。

# Shirofuneでできないこと

## ✕クリエイティブの改善提案

Shirofuneは主に広告面での改善を行うため、ディスプレイ広告やWebページの **クリエイティブの改善は自社で調査・改善を行う必要がある。**

## ✕広告の大幅な改善

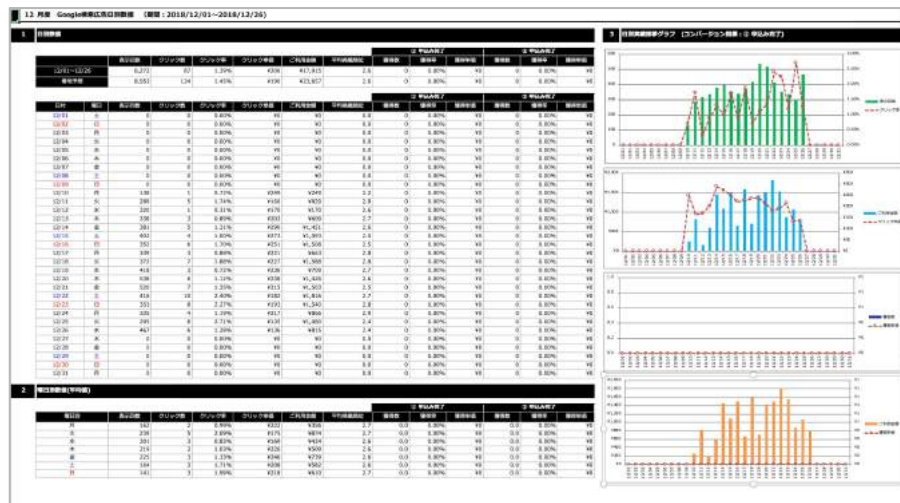
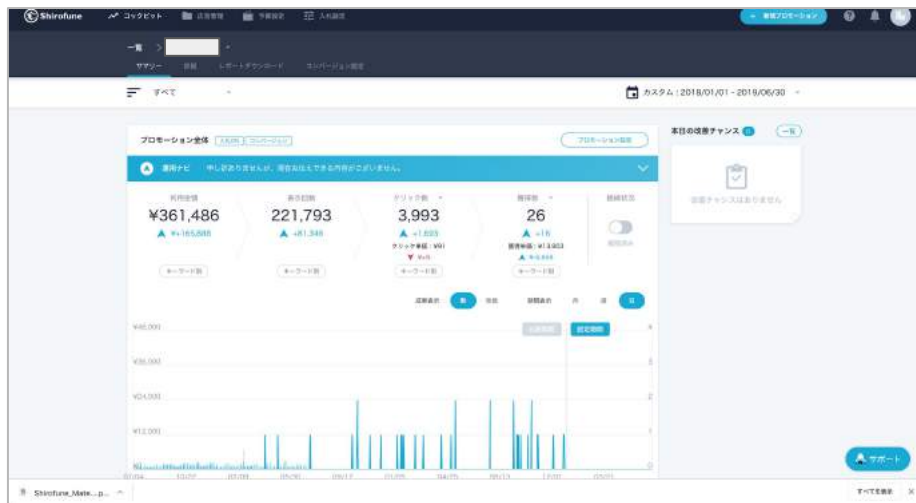
あくまで未経験者でも簡単に運用できることを強みとしているので、**スピーディな改善や大胆な改善施策はShirofune上で行うことが難しい。**

## ✕既存広告のキーワード・広告文改善

Shirofuneの機能で作成したキャンペーンでなければ、改善を行なっていくことができない。

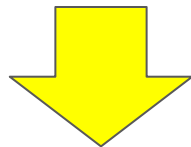
# 管理画面

# 出力できるレポート



# まとめ

- ①広告費の調整やキーワード・広告文の作成が半自動で可能。
- ②詳細なレポートの作成が一瞬でできる。
- ③クリエイティブや大幅な改善施策などは自動で行うことができない。



つまり、

**IMA検定Standardレベルのキーワード・広告文検討能力があれば**Shirofunneでの広告運用は可能だと思います。費用対効果を吟味し、運用の工数削減やWeb制作の付加価値としてぜひ利用してみてください。

# おまけ

## ①Shirofune利用料

(i) 月額広告費4万円以下の場合 ¥1,980/月(税抜)

(ii) 月額広告費4万円以上の場合 月額広告費×5%(税抜)

詳しくは公式サイトより媒体資料をご確認ください。( <https://shirofune.com/> )

## ②『なぜ自動化ツールは信用できないのか』 - ITmediaマーケティング

要約: 自動化ツールはサンプルを収集し、学習をさせる必要がある。

→つまり、1ヶ月などの短期での運用や環境の変化が頻繁に起こるキャンペーンでは有効ではない。

”人と機会がそれぞれ得意領域を組み合わせた「半自動化」のアプローチ ”が必要になる。

<https://marketing.itmedia.co.jp/mm/articles/1805/17/news051.html>